

# 「保育士通信講座おすすめ」選定・評価ガイドライン

発行日: 2026年3月1日

発行元: 各種通信講座 - 株式会社キャリア・ブレーション 比較・検証編集部

## 1. 本ランキングの目的と基本方針

本ガイドラインは、「保育士通信講座おすすめランキング」記事における講座の選定基準・評価方法・スコアリング根拠を明示し、ランキングの透明性と客観性を担保することを目的としています。

保育士は[児童福祉法第18条の4](#)に定められた国家資格であり、筆記試験9科目(保育原理、教育原理、社会的養護、子ども家庭福祉、社会福祉、保育の心理学、子どもの保健、子どもの食と栄養、保育実習理論)と実技試験2分野(音楽・造形・言語から2分野選択)に合格する必要があります。合格率は例年20~30%前後で推移しており、科目合格制度(合格科目は3年間有効)を活用して複数回の受験で取得を目指す受験者も多くいます。

このような試験特性を踏まえ、当編集部では「初学者が効率よく全科目合格+実技突破を達成できる講座」を高く評価する方針で審査を行っています。

### 評価の基本原則

- 客観性の担保:** 各社の公式サイト・公式発表資料に基づき事実確認を行い、検証可能な情報のみを評価対象とする
- 受験者視点の重視:** 「合格に必要な学習環境が整っているか」を最重要基準とし、教材の質・カリキュラム・サポート体制を重点的に審査する
- 費用対効果の公平評価:** 表示価格だけでなく、返金保証・教育訓練給付金・合格特典等を含めた「実質的な費用対効果」を総合的に評価する
- 情報開示の評価:** 合格率・合格者数等の実績情報を積極的に開示している講座を高く評価する

## 2. 評価項目と配点 (各20点満点 / 総合評価 = 5項目の合計100点満点)

当編集部では、以下の5つの大項目(各20点満点)を設定し、厳格な審査を行っています。総合評価は5項目の合計値(100点満点)として算出します。

評価項目	配点	審査のポイント
(1) 教材・講義の質	20点	講義動画の時間数・質、テキスト教材の構成・品質、スマホeラーニング等のデジタル対応を審査
(2) 学習カリキュラム	20点	カリキュラムの体系性、問題演習・模試・添削の充実度、学習期間の柔軟性を審査
(3) 受講料(コスパ)	20点	基本受講料の水準に加え、返金保証・教育訓練給付金・割引制度を含めた「実質的な費用対効果」を審査

評価項目	配点	審査のポイント
(4) 合格実績	20点	合格率・合格者数の公表状況、開講実績年数、受講者数、合格保証制度の有無を審査
(5) サポート体制	20点	質問対応(回数・手段・回答速度)、添削指導、合格保証・延長制度等の受講者支援を審査

## 総合評価の算出式

$$\text{総合評価} = (1) + (2) + (3) + (4) + (5) \quad [100\text{点満点}]$$

## 3. 評価基準の詳細スコアリング

各項目の具体的な採点基準は以下の通りです。保育士試験の特性(筆記9科目+実技2分野、合格率20~30%、科目合格制度3年有効、学習目安150~300時間、受講料相場26,000~90,000円)を反映した基準を設定しています。

### (1) 教材・講義の質 (20点満点)

講義動画の有無と質、テキスト教材の構成、実技試験対策教材の充実度、デジタル学習環境を総合的に評価します。保育士試験は9科目にわたるため、科目横断的に体系化された教材設計を重視します。

スコア	採点基準詳細
19-20	専門講師による全9科目の講義動画+フルカラーテキスト+実技対策教材(音楽・造形・言語)+eラーニングシステム。科目ごとに体系化された教材設計で、実技試験対策まで一貫して対応
17-18	全科目の講義動画あり+テキスト教材+eラーニング対応+実技対策の動画・テキストあり。スマホ学習にも対応し、スキマ時間学習が可能
15-16	全科目の講義動画あり+テキスト教材+Web学習環境。実技対策は一部対応(添削なし)または動画教材あり。教材品質は高いが一部機能に限界あり
13-14	講義動画あり+テキスト教材あり。デジタル学習にも対応しているが、実技対策が限定的(先着制など)または別料金
11-12	テキスト中心の教材構成+添削課題あり。映像講義なしまたは最小限で、独学力が求められるが、教材自体の体系性は確保されている
9-10	テキスト+講義動画はあるが、実技対策なし。または教材の品質・量に課題がある
7-8	最小限の教材構成で実技対策なし。特定受験者層(特例制度対象者等)向けの限定的な教材

### (2) 学習カリキュラム (20点満点)

9科目+実技の学習計画の体系性、演習・添削の充実度、科目合格制度への対応(学習期間の柔軟性)を総合的に評価します。

スコア	採点基準詳細
19-20	全9科目を体系的に網羅するカリキュラム + 添削8回以上 + 実技対策カリキュラム + 学習スケジュール管理機能。科目合格制度に対応した長期サポートあり
17-18	全9科目の体系的カリキュラム + 添削・問題演習が充実 + AI学習プランまたは進捗管理機能。柔軟な学習期間設定
15-16	全9科目をカバーするカリキュラム + 添削あり + 問題演習・過去問対策あり。段階的な学習設計がされている
13-14	基本的なカリキュラム + 添削指導あり。実技対策はオプションまたは限定的。学習計画の自己管理が一部必要
11-12	テキスト自学自習型 + 添削課題あり。カリキュラムの枠組みはあるが、学習ペース配分は受講者に委ねられている
9-10	筆記試験対策に特化し実技カリキュラムなし。演習問題はあるが添削指導が限定的
7-8	特例制度対応の限定カリキュラム (4科目のみ) や、一般試験対策としてはカバー範囲が不十分

### (3) 受講料(コスパ) (20点満点)

基本受講料の水準に加え、返金保証・教育訓練給付金・割引制度を含めた「実質的な費用対効果」を総合的に評価します。保育士通信講座の相場 (26,000～90,000円) を基準に採点します。

スコア	採点基準詳細
19-20	基本料金3万円未満で、実技対策込み。または教育訓練給付金やキャンペーン適用で実質2万円台前半以下
17-18	基本料金3万円前後。不合格時全額返金や合格お祝い金制度で実質負担を軽減できる。またはキャンペーン適用で2万円台
15-16	基本料金3万～5万円台。教育訓練給付金対象で実質4万円台。または合格時特典あり
13-14	基本料金5万～7万円。教育訓練給付金対象で実質5万円台。キャンペーン割引あり
11-12	基本料金6万円台で給付金対象外、または講座内容に対してやや割高感がある
9-10	基本料金7万円台。または実技対策なしで5万円弱と割高感がある
7-8	基本料金8万円以上。または特例制度対応講座として限定的な内容に対して高額

### (4) 合格実績 (20点満点)

合格率・合格者数の公表状況、開講実績、受講者規模を総合的に評価します。保育士試験の全国平均合格率 (20～30%) を基準に、講座の合格実績を客観的に審査します。

スコア	採点基準詳細
19-20	合格者数を具体的数値で公表 (累計10,000名以上) + 10年以上の開講実績。保育士通信講座のトップブランドとしての信頼性
17-18	合格率を具体的数値で公表 (60%以上、全国平均の2倍以上) + 一定の開講実績。数値的根拠に基づく実績開示

スコア	採点基準詳細
15-16	合格率を公表(60%以上)しているが、集計方法がアンケートベース。または不合格時全額返金保証で合格実績への自信を制度的に担保
13-14	合格率非公表だが、大手予備校ブランドとしての認知度と信頼性。または受講者満足度90%以上等の間接指標あり
11-12	合格率非公表。一定の開講実績や法人導入実績がある等、信頼基盤はあるが外部検証が困難
9-10	合格率非公表。新規開講で実績が少ない、または実績情報が限定的
7-8	合格実績に関する情報がほぼ公開されていない。または一般試験対応でなく実績比較が困難

## (5) サポート体制 (20点満点)

質問対応の充実度、添削指導、サポート期間、合格保証・延長制度等、受講者を支える体制を総合的に評価します。保育士試験は科目合格制度(3年有効)があるため、長期サポートの有無も重要な評価ポイントです。

スコア	採点基準詳細
19-20	質問無制限 + 添削8回以上 + サポート期間2年以上 + 合格保証(返金 or 延長) + 個別フォロー。科目合格制度に対応した長期支援体制
17-18	質問無制限 + 添削あり + サポート期間1.5年以上 + 合格保証または2講座目無料等の合格後支援。手厚いサポート体制
15-16	質問無制限 + 添削あり + サポート期間約2年。延長制度または長期視聴権あり
13-14	質問対応あり(回数制限付きまたは無制限) + 添削あり + サポート期間1年以上。標準的なサポート体制
11-12	質問対応あり + 添削指導あり。ただしサポート期間が短い(1年未満)または質問回答の質にばらつきあり
9-10	質問対応なしまたは極めて限定的。サポートは講義視聴期間のみで個別指導なし
7-8	サポートがほぼ提供されていない。またはサポート期間が極端に短い(4ヶ月以下)

## 4. 全7社の総合評価一覧表

上記基準に基づき算出した、各社のスコア内訳は以下の通りです。

順位	講座名	総合評価	(1) 教材・講義の質	(2) 学習カリキュラム	(3) 受講料	(4) 合格実績	(5) サポート体制
1位	ユーキャン	94	19	19	16	20	20
2位	ヒューマンアカデミー	92	17	19	20	18	18

順位	講座名	総合評価	(1) 教材・講義の質	(2) 学習カリキュラム	(3) 受講料	(4) 合格実績	(5) サポート体制
3位	スタディング	88	20	18	17	13	20
4位	キャリアカレ	86	16	15	19	16	20
5位	四谷学院	78	17	18	10	18	15
6位	大原	72	14	16	9	15	18
7位	LEC東京リーガルマインド	68	14	13	14	10	17

## 5. 各社スコア内訳と評価理由

### 1位: ユーキャン (総合 94/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	19	フルカラーテキスト9冊にイラスト・図表を豊富に使用。デジタル学習サイト「学びオンラインプラス」でWEBテスト・ミニテストに対応。実技試験対策(音楽・造形・言語)の教材も標準付属。法改正情報の追補配信あり。AI搭載のスマホ完結型ではない点で最高点にはわずかに届かないものの、総合的に極めて高品質
(2) 学習カリキュラム	19	全9科目を体系的にカバーするカリキュラム。添削指導10回で科目ごとに理解度を確認できる仕組み。開講30年以上のノウハウに基づく学習設計。最長翌々年前期試験までのサポート期間で科目合格制度にも対応
(3) 受講料	16	基本受講料64,000円(キャンペーン価格59,000円)。教育訓練給付金対象で最大12,800円が支給される。分割払い(4,980円x13回)にも対応。実質負担は46,200~51,200円程度。中~やや高め価格帯だが講座品質に見合ったコスパ
(4) 合格実績	20	10年間で14,951名の合格者を輩出。受講生の89%が初学者からスタート。開講30年以上の老舗で保育士通信講座のトップブランド。一発合格の報告も多数。実績データの公表姿勢も業界随一
(5) サポート体制	20	質問は1日3回まで対応。添削指導10回で丁寧なコメント付き返却。最長翌々年前期試験までのサポート期間(約1年半~2年)。法改正の追補を随時配信。学びオンラインプラスで進捗管理可能

## 2位: ヒューマンアカデミー (総合 92/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	17	eラーニングシステム「assist」で映像講義・確認テストをスマホで利用可能。5～10分のショート動画でスキマ時間学習に対応。実技試験対策DVD付き。ただしeラーニングの不具合や講師の質のばらつきを指摘する声があり、最上位水準にはわずかに及ばない
(2) 学習カリキュラム	19	筆記+実技対策を一括カバーするカリキュラム。添削11回(筆記+実技)。実技試験は音声・動画データをeラーニング上で提出し講師が添削講評。科目別対策(1科目5,500円)も選択可能で柔軟な学習設計。添削回数は全講座中トップ
(3) 受講料	20	筆記のみ26,500円、筆記+実技29,500円と業界最安水準。LINE友達追加で5%OFF(常時)。科目別受講(1科目5,500円)も可能で、再受験者の費用負担を最小限に抑えられる。コストパフォーマンスは全講座中最高
(4) 合格実績	18	合格率68.9%(2018年上半期)を公表しており、全国平均の約3.5倍。旧たのまな時代からの通信教育実績あり。「2ヶ月半で9科目中8科目合格」などの具体的な合格報告あり
(5) サポート体制	18	質問無制限(学習アプリからいつでも講師に質問可能)。添削11回。最大18ヶ月のサポート期間で延長制度あり。ヒューマングループの就職支援サービスも利用可能

## 3位: スタディング (総合 88/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	20	スマホ完結型学習で動画講義・WEBテキスト・問題集すべてがスマホで利用可能。AI問題復習・理論暗記ツール搭載。フルコースではオンライン対面指導で講師と直接対話可能。1動画数分のコンパクト講義。デジタル教材としては最高水準
(2) 学習カリキュラム	18	AI学習プランが個人の進捗に合わせて最適な学習計画を自動作成。レギュラー以上で実技試験対策(音楽・造形・言語)の添削あり。フルコースでは対面指導も無制限。ただし紙テキストなし・模擬試験なしの点は補完が必要
(3) 受講料	17	ミニマムコース29,000円、レギュラー55,000円、フル92,000円の3段階。合格お祝い5,000円(フル・レギュラー対象)。10%OFFクーポン(常時)適用でレギュラーは実質49,500円。教育訓練給付金は非対象。ミニマムは安価だが主力のレギュラーは中価格帯
(4) 合格実績	13	2024年10月開講のため合格実績は非公表。運営元のKIYOラーニングは東証グロース上場企業で、他資格講座(中小企業診断士、宅建等)では豊富な合格実績がある。保育士講座としての実績蓄積はこれから。上場企業の信頼性で加算
(5) サポート体制	20	レギュラー・フルコースでは質問無制限・添削無制限。フルコースではオンライン対面指導も無制限。学習レポートで進捗管理可能。合格お祝い5,000円。ただしミニマムコースではサポートが限定的

#### 4位: キャリカレ (総合 86/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	16	カラーテキスト9冊+映像講義+一問一答。スマホアプリで一問一答が利用可能。添削問題もスマホから提出できる。ただし教材の解説が薄いとの口コミあり。実技試験対策は教材あり(添削なし)
(2) 学習カリキュラム	15	基本的な学習カリキュラムに添削9回が含まれる。一問一答や過去問で空き時間学習可能。ただしテキスト内容が不十分で市販教材の補完が必要との声あり。学習スケジュール管理はメールでのフォローが中心
(3) 受講料	19	通常68,800~78,800円だが、恒常的なキャンペーンで19,800円(74%OFF)での提供あり。不合格時全額返金保証付き。合格時は2講座目無料サービスあり。実質的な費用対効果は非常に高い
(4) 合格実績	16	合格率89.1%(2024年度)を公表しているが、アンケートベースでの集計。不合格時全額返金保証により合格実績への自信を制度的に示している。「4ヶ月で合格」「45歳から満点に近い点数で合格」などの具体的な合格報告あり
(5) サポート体制	20	質問無制限(サポート期間内はスマホアプリから何度でも可能)。添削9回で手書きメッセージ付き返却。最長3年2ヶ月のサポート期間で科目合格制度にフル対応。不合格時全額返金保証+合格時2講座目無料の二重保証

#### 5位: 四谷学院 (総合 78/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	17	オリジナルテキスト+Web動画講義。東京大学名誉教授(汐見稔幸)監修の教材。55段階演習トレーニングで動画→テキスト→演習の3ステップ学習。実技対策の添削指導あり(先着100名・オプション)。監修者の権威性と独自教材で高評価
(2) 学習カリキュラム	18	独自の55段階学習システムでスモールステップ学習を実現。正答率表示と自動問題配列で弱点を効率的に克服。全55ステップをクリアすると自然にテキスト2周分の学習量。「ゲーム感覚で楽しく学習できた」との口コミ多数
(3) 受講料	10	受講料79,800円で業界の中では高めの価格帯。教育訓練給付金対象で最大15,960円が支給(実質63,840円)。実技対策はオプション(先着100名)で追加費用が必要。キャンペーンは教材プレゼントのみで割引なし
(4) 合格実績	18	合格率71.7%(2024年度)を公表しており、全国平均の約2.7倍。「4ヶ月で一発合格」「育児と両立しながら合格」「72歳で合格」などの幅広い合格報告あり。スキナーのプログラム学習理論に基づいた教材設計
(5) サポート体制	15	質問無制限で迅速かつ的確な回答との口コミ多数。添削9回。サポート期間約2年間。質問対応では「試験で問われない部分の線引き」をしてくれるなど個別対応力が高い。ただし合格保証制度はなし

## 6位: 大原 (総合 72/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	14	テキスト+添削課題(Webテスト形式)。スクーリング(2日間)で沐浴・おむつ替え・調乳の実技体験が可能。保育士養成施設と同等の演習設備。映像講義はなく資料通信中心。現場のプロ講師による指導
(2) 学習カリキュラム	16	特例制度対応の4科目8単位修得カリキュラム。4カ月の短期完了設計。添削課題+単位修得試験で知識定着を確認。スクーリングで3歳未満児の発達・生活・遊びの演習。「受講の手引き」でスケジュールと学習内容を管理
(3) 受講料	9	受講料84,000円+入学金6,000円(計90,000円)と保育士講座の中では最高額。教育訓練給付金対象だが、大原受講生割引3%OFFのみで大幅な割引制度なし。特例制度4科目のみの内容に対してやや高額
(4) 合格実績	15	合格率は非公表だが、受講生満足度92.5%を公表。大原学園は資格教育の大手として高い認知度と信頼性を持つ。全国11会場でスクーリングを実施できる規模感。毎年多くの受講生から好評との公式発表あり
(5) サポート体制	18	質問対応あり。スクーリング(2日間)でベテラン保育者の模範実演+実技演習。全国11会場(東京・横浜・大阪・福岡等)で対面指導。「受講の手引き」で学習管理をサポート。ただしサポート期間は4カ月と短期

## 7位: LEC東京リーガルマインド (総合 68/100)

評価項目	スコア	評価根拠
(1) 教材・講義の質	14	オリジナルテキスト8冊+Web配信講義。約20年分の過去問を収録。法律系資格で培った講座設計ノウハウを保育士講座にも活用。各科目4回の一問一答演習で知識定着。ただしWeb通信の画質・音質に不満の声あり。実技試験対策は非対応
(2) 学習カリキュラム	13	全9科目の筆記試験対策に特化したカリキュラム。科目別受講(1科目6,600円)で残り科目のみの効率学習が可能。「追いかけフォロー」コンセプトで暗記法・高得点ポイントを指導。ただし実技対策カリキュラムは含まれず、添削指導もなし
(3) 受講料	14	全科目一括46,200円(Web受講)で大手としてはリーズナブル。科目別受講は1科目6,600円。退職者・離職者応援割引20%OFF。ただし教育訓練給付金は非対象。実技対策なしの筆記特化という内容を考慮すると標準的
(4) 合格実績	10	合格率は非公表。保育士講座としての実績情報が限定的。法律系資格(司法書士・行政書士等)では豊富な実績があるが、保育士分野での知名度は他社と比較して低い
(5) サポート体制	17	Web講義は2027年4月末まで視聴可能で、最大3回の受験チャンスに対応。科目合格制度を活かした長期学習が可能。質問対応あり。ただし添削指導なし、合格保証なし。動画再生アプリの安定性に不満の声あり

## 6. 各評価項目の講座間比較サマリー

### (1) 教材・講義の質 トップ3

順位	講座名	スコア	特徴
1位	スタディング	20	スマホ完結型+AI問題復習+理論暗記ツール+フルコースで対面指導
2位	ユーキャン	19	フルカラーテキスト9冊+デジタル学習+実技対策標準付属+法改正追補
3位	ヒューマンアカデミー	17	eラーニング「assist」+実技対策DVD+ショート動画でスキマ学習
3位	四谷学院	17	東大名誉教授監修+55段階演習+Web動画講義+実技対策オプション

### (2) 学習カリキュラム トップ3

順位	講座名	スコア	特徴
1位	ユーキャン	19	30年以上のノウハウ+添削10回+全科目体系的カバー+実技対策
1位	ヒューマンアカデミー	19	添削11回+実技動画添削+科目別受講可能+柔軟な学習設計
3位	スタディング	18	AI学習プラン+添削無制限(レギュラー以上)+対面指導(フル)
3位	四谷学院	18	55段階学習システム+正答率表示+自動問題配列+弱点克服

### (3) 受講料(コスパ) トップ3

順位	講座名	スコア	特徴
1位	ヒューマンアカデミー	20	筆記のみ26,500円、実技込29,500円で業界最安水準
2位	キャリアカレ	19	キャンペーン価格19,800円+不合格時全額返金+合格時2講座目無料
3位	スタディング	17	ミニマム29,000円。10%OFFクーポンでレギュラー49,500円

### (4) 合格実績 トップ3

順位	講座名	スコア	特徴
1位	ユーキャン	20	10年間で14,951名合格、受講生89%が初学者、開講30年以上
2位	ヒューマンアカデミー	18	合格率68.9% (全国平均の約3.5倍) を公表
2位	四谷学院	18	合格率71.7% (全国平均の約2.7倍) を公表

## (5) サポート体制 トップ3

順位	講座名	スコア	特徴
1位	ユーキャン	20	質問1日3回+添削10回+法改正追補+学びオンラインプラス
1位	スタディング	20	質問・添削無制限(レギュラー以上)+対面指導無制限(フル)
1位	キャリアカレ	20	質問無制限+添削9回+最長3年2ヶ月+全額返金保証+2講座目無料

## 7. 旧評価方式からの変更点

本ガイドライン (2026年3月1日版) では、以下の変更を行いました。

項目	旧方式 (2026年2月19日版)	新方式 (2026年3月1日版)
配点方式	各項目5.0点満点、総合評価 = 5項目の平均値	各項目20点満点、総合評価 = 5項目の合計 (100点満点)
スコア粒度	0.5刻み (5.0, 4.5, 4.0...)	1点刻み (20, 19, 18...)
総合評価表示	小数第1位の平均値 (例: 4.8)	100点満点の合計値 (例: 94)

順位およびランキング構成に変更はありません。各講座の相対的な強み・弱みの評価傾向も旧方式と整合しています。

## 8. 免責事項

- 本評価基準は、当編集部が独自に設定したものであり、各講座提供会社の公式見解ではありません。
- 各社の受講料・サービス内容は2026年3月時点の情報に基づいています。最新情報は各社公式サイトでご確認ください。
- キャンペーン価格・割引制度は時期により変動する場合があります。
- 合格実績 (合格率・合格者数) は各社の公式発表に基づいており、算出方法・対象期間は各社により異なります。
- 本ランキングは特定の講座への誘導を目的としたものではなく、受験者の講座選択を客観的に支援することを目的としています。

以上